

高大連携授業

スポーツ健康科学科では、大学・専門学校と連携した高大連携授業、企業の研究者の方をお招きして講演会を行う産学連携授業を展開しています。

本日(5/23)は前回に引き続き、明治国際医療大学 沖 和久先生を講師にお招きし、スポーツ健康科学科3年生を対象に、「スポーツテーピング実習～応用編～」を行いました。

前回(5/16)は、あまり伸縮しない「ホワイトテープ」を使用して、比較的関節の可動域(動く範囲)制限を強めにしたテーピングの実習を行いました。

今回は関節の可動域の制限を比較的緩くする伸縮性のテープ「キネシオテープ」を使用し、機能的なテーピングの実習を行いました。

スポーツの種類、ケガの程度によって使用するテープ、巻き方が変わってきます。



